

・ 研究成果の刊行に関する一覧表 刊行物・別刷

- 1) A Muramoto, M Matsushita, A Kato, N Yamamoto, G Koike, M Nakamura, T Numata, A Tamakoshi, K Tsushita. Three percent weight reduction is the minimum requirement to improve health hazards in obese and overweight people in Japan. doi.Org/10.1016/j.orcp.2013.10.003
 - 2) 津下一代 . 特定健診・保健指導から見た運動の継続因子・阻害因子 . 日本臨床スポーツ医学会誌 . 21(2): 343-345 . 2013
 - 3) 中村 誉、秋元悠里奈、松尾知恵子、早瀬智文、村本あき子、津下一代 . 特定保健指導による運動量・エネルギー摂取量の変化と体重減少・検査値変化との関連 . 東海公衆衛生学会雑誌 . 1(1): 64-70, 2013
 - 4) 仲下祐美子, 中村正和, 木山昌彦, 北村明彦: 特定保健指導の積極的支援における 4%以上減量成功と生活習慣改善との関連 . 日本健康教育学会誌, 21(4): 317-325, 2013.
 - 5) Umesawa M, Kitamura A, Kiyama M, Okada T, Shimizu Y, Imano H, Ohira T, Nakamura M, Maruyama K and Iso H, CIRCS Investigators: Association between dietary behavior and risk of hypertension among Japanese male workers. Hypertension Research, 36(4): 374-380, 2013.
 - 6) 林芙美、奥山恵 . 行動変容の準備性をふまえた生活習慣変容の支援 - 支援者用「食・生活支援ガイド」を用いた関心期・無関心期への支援 - .保健の科学 55; 292-297 2013
 - 7) 赤松利恵、林芙美、奥山恵、松岡幸代、西村節子、武見ゆかり . 減量成功者が取り組んだ食行動の質的研究 - 特定保健指導を受診した男性勤労者の検討 - . 栄養学雑誌 71; 225-234, 2013
 - 8) 真栄里 仁 , 佐久間寛之 , 他 : アルコール依存症治療目標についての医師、依存症患者への調査 . 日本アルコール・薬物医学会雑誌48 , 64-75, 2013
- (総説)
- 1) 津下一代 . 特定健診・特定保健指導と糖尿病 . 月刊糖尿病 5(10): 79-88, 2013
 - 2) 村本あき子、津下一代 . 特定保健指導の効果検証 . 肥満研究19(2): 75-81, 2013
 - 3) 村本あき子、津下一代 . 第一期特定健診・特定保健指導の状況と第二期特定健診・特定保健指導の方向性 . プラクティス 30: 707-714, 2013
 - 4) 大井田隆, 中村正和, 尾崎哲則 (編集) : 特定健康診査・特定保健指導における禁煙支援から始めるたばこ対策. 東京: 一般財団法人 日本公衆衛生協会, 2013.
 - 5) 中村正和: 第4章 健康教育 第3節 禁煙支援. 中央労働災害防止協会(編): 産業保健・産業栄養指導専門研修. 東京: 中央労働災害防止協会, p157-170, 2013.
 - 6) 中村正和: 脂質異常症における禁煙療法. 日本臨牀, 71 (増刊号3) : 516-521, 2013.
 - 7) 真栄里仁 : 女性・高齢者の飲酒 . Progress in Medicine 33, 105-109, 2013

(学会発表)

- 1) 津下一代 . シンポジウム 肥満症の病態と診断のコンセンサス～肥満症に対する生活習慣介入のエビデンスについて～ . 第34回日本肥満学会、2013年10月、東京
- 2) 津下一代、村本あき子 . 特定健診2,245万人のデータを活用した、性・年齢・年齢調整後地域別データの見える化 . 第34回日本肥満学会、2013年10月、東京
- 3) 村本あき子、津下一代 . 減量の1年後効果～各検査値有所見者における体重減少率と検査値改善の関係～ . 第34回日本肥満学会、2013年10月、東京
- 4) 村本あき子、津下一代 . シンポジウム ライフステージをつなぐ栄養教育・エビデンスの構築を目指して～青年・成人期の栄養教育～ . 第60回日本栄養改善学会学術総会、2013年9月、神戸
- 5) 中村正和: 禁煙治療の課題について . 第53回日本呼吸器学会学術講演会、2013年4月、
- 6) Nakamura M: Brief smoking cessation intervention at health examination and training for health professional. Symposium, APACT. August 2013, Chiba. Japan.
- 7) Nakamura M: Future challenges of tobacco dependence treatment from Japanese experiences. Luncheon Seminar, APACT. August 2013, Chiba. Japan.
- 8) Oshima A, Masui S and Nakamura M on behalf of the J-STOP group of Japan Medical-Dental Association for Tobacco Control: J-STOP (The Japan Smoking Cessation Training Outreach Project): The Outline and Evaluation. Poster, APACT. August 2013, Chiba. Japan.
- 9) 増居志津子, 中村正和, 飯田真美, 川合厚子, 繁田正子, 田中英夫: eラーニングを用いた禁煙支援・治療のための指導者トレーニングプログラムの評価. 第72回日本公衆衛生学会総会、2013年10月、三重
- 10) 萩本明子, 中村正和, 増居志津子, 大島明: 健診および医療機関受診時の医師の短時間禁煙推奨が喫煙者の禁煙行動に及ぼす影響. 第24回日本疫学会学術総会、2014年1月、仙台.
- 11) 中村正和: シンポジウム2 保健医療の場での禁煙支援・治療の推進. 第23回日本禁煙推進医師歯科医師連盟総会・学術総会、2014年2月、福岡.
- 12) 増居志津子, 中村正和, 飯田真美, 大島明, 加藤正隆, 川合厚子, 繁田正子, 田中英夫, 谷口千枝, 野村英樹: 禁煙治療・支援のためのeラーニングを用いた指導者トレーニングプログラムの効果. 第23回日本禁煙推進医師歯科医師連盟総会・学術総会、2014年2月、福岡.
- 13) Hayashi F. Counseling for Eating Lifestyle Modification. Health education targeting for metabolic syndrome: Let's find useful hints through good practices in Korea and Japan for the future program. Japan-Korea Joint Symposium, Japanese Society of Health Education and Promotion. June 21, 2013 (Speaker at Main Symposium)
- 14) 真栄里仁, 佐久間寛之, 他: アルコール依存症治療目標についての医師、依存症者への調査 . 日本アルコール関連問題学会 . 2013